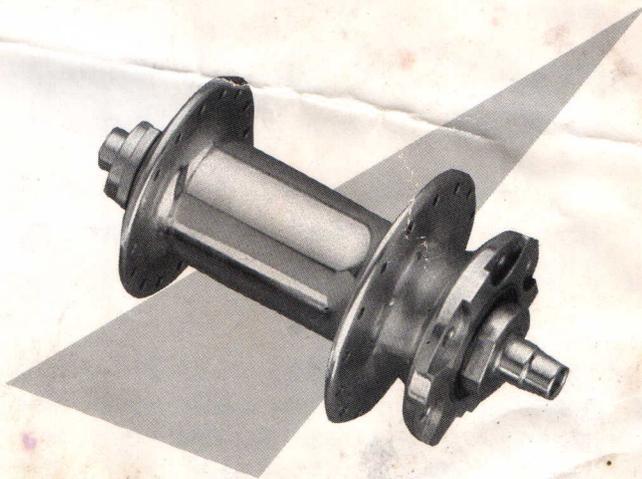


取扱説明書



DIA-COMPE
FOR EVERY PART OF YOUR RIDE



吉貝機械金屋株式会社

本社・工場 〒578 東大阪市若江南町1丁目9番15号
TEL. (06) 721-7051 代 FAX. (06) 724-2062

DIA-COMPE USA

CANE CREEK ROAD, P.O. BOX 798 FLETCHER, N.C. 28732 U.S.A.
TEL. 704-684-3551 FAX. 704-684-1057

はじめに

このTsali SpeedCheckフロントハブはシールドカートリッジベアリングを使用しており、手入れは殆ど必要ありません。もし何らかの理由でベアリングの取替えが必要になった場合は、前輪組立図を御参照下さい。

— Tsali SpeedCheck™ ハブとは? —

- 前輪のアクスル(寸法が15mm大きい)は、高度の硬さを持つタルマトリックス材で作られています。実際に他メーカーの代表的なアルミニウム製アクスルより68%も硬くできています。
- 本ハブには、サスペンションフォークドロップアウトとのより強い連繫を保つため18mmハブキャップとキャリパーが使われており、自転車前部に横方向に対する堅牢性を加えています。
- ハブフランジの中心線は、ベアリングの中心線の真上にあります。負荷はベアリングを通して伝えられ、曲げやねじりの力がベアリングに加わりません。従ってスムーズな走りにより長いベアリングの寿命が約束されます。
- ハブフランジは、内側に5度傾いているので、スポークの曲げ負荷が均一化されます。スポークのリムへのstraight pathは、より高いテンションの下でもスポークの寿命を長く保ちます。

- 特殊なネジが切ってあるハブキャップでハブの一方の側からベアリングの負荷が調節でき、それだけ作業が簡素化されます。
- フランジは、ローターに乗っかるように設計されています。この固定型のローターがパッドから来る抵抗を無くしています。
- 本ハブ装備の前輪を組立てる場合は、SpeedCheckローターが入るような空間を作っておく必要があります。そのために9mmスペーサーが付属品として加えられています。このスペーサーでキャリパーアクスルローターが入る場所を作り出します。

ハブの分解

1. Tsali SpeedCheckハブ(以下本ハブと言います。)からクイックリリースを抜きます。
2. ハブキャップの取りはずし:
5mmアーレンキーをアクスルインサートの中に差込み、19mmのフラットレンチでハブキャップアジャスターをゆるめます。これでハブキャップアジャスターが取りはずせます。
3. アクスルの取りはずし:
キャリパーアクスルローター、(1)ベアリング、アクスル、

インサートは、平たい物でアクスル・インサートの上をたたいてハブ本体から取りはずせます。

4. ハブキャップをアクスルから取りはずす：
アクスルの外側を持ってハブキャップをたたくと、ベアリングがアクスルからはずれます。
5. ハブ本体から残りのベアリングを取りはずします。

注意 ベアリングの内側を圧迫して傷つけることのないよう気をつけて下さい。

ハブの再組立て

1. 最初のベアリング(一方の側)を取替える。
(A)ベアリングを1個、アクスルのもう一方の側に置きます。
(B)ハブキャップをアクスルのベアリングが付いている側に差込み、ロックタイトを一、二滴使ってアクスルの内径を固めます。

注意 ロックタイトは使いすぎないようにして下さい。使いすぎるとカートリッジベアリングを汚します。

2. アクスルインサートの取替え：
必要に応じ、アクスルインサートをハブアクスルのもう一

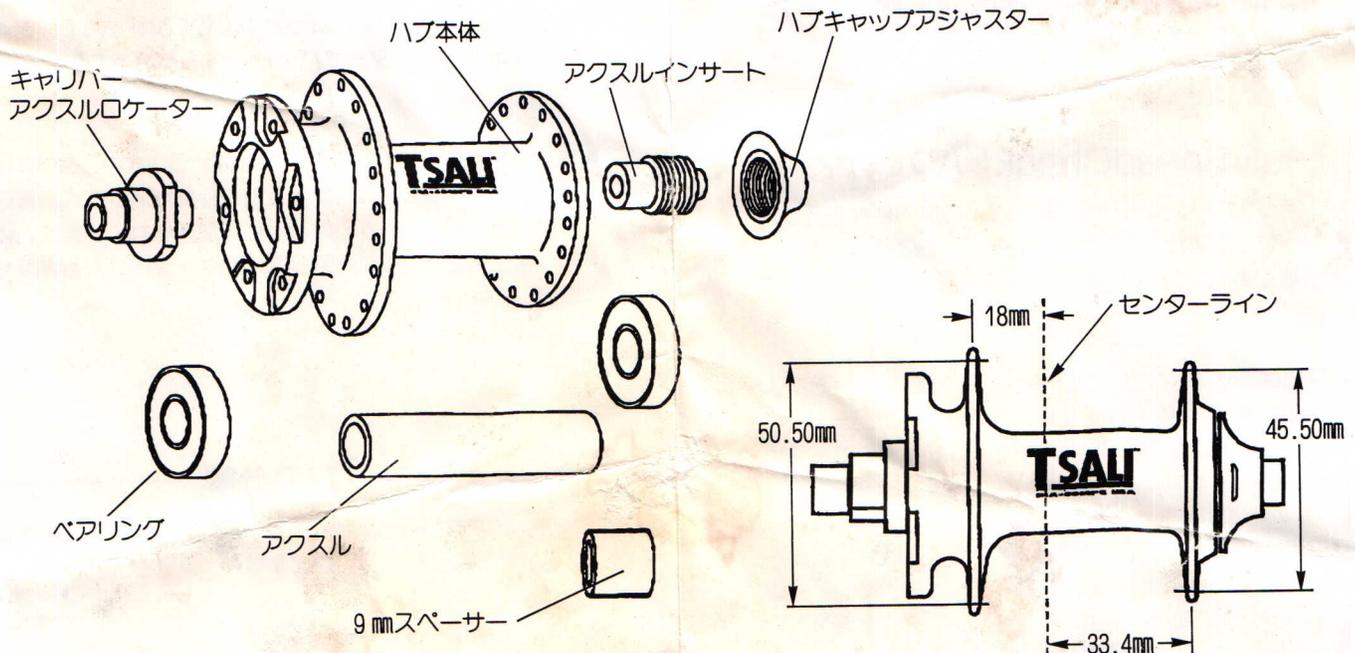
方の側に押し込み、ロックタイトを一、二滴使ってアクスルの内径を固めます。

3. アクスルをハブに取付ける：
ハブキャップ、ベアリング、アクスル、アクスルインサートをハブ本体のどちらかの側を持っていき、ハブキャップの端を、ベアリングがハブ本体内にきちんとおさまるまで押しつけます。

注意 ベアリングをハブ本体に固定するのにロックタイトを使わないでください。

4. 残りのベアリングの取付け：
残ったベアリングをハブ本体に押し込み外周の溝がハブ本体の入口と同一面になるようにします。
5. ベアリングに荷重をかける：
ハブキャップアジャスターをアクスルインサートにねじ込みます。19mmのフラットレンチと5mmアーレンキーを使って、ベアリングに荷重、つまり事前の負荷をかけます。その際ベアリングを締めすぎないように気をつけて下さい。せいぜい手で締めるくらいの強さまでが適当です。
6. 組立て：
正しく組立てるには、クイックリリースをハブに通し、ハブと車輪をフォークに取付けます。そして、クイック・リリースを閉じて接着剤が乾くまで2、3時間放置します。

TSALI SPEED CHECK™ 前輪組立図



●USA製、ディスクブレーキ用前 ●軽合金製 ●重量：131g ●サイズ：100mm 36/32H ●色 S